

新たな知と方法を生む地方創生セミナー（平日版）

オンライン・リアル
受講方法選べます!!

RPA導入事例から学ぶ 業務効率化による 働き方改革

新型コロナウイルス感染症対策関連業務の負担軽減ツールとしても注目!!

こんな方に
お勧め!



働き方改革に関心のある方



RPA導入を検討している方



RPA導入後の効果を知りたい方

「働き方改革」や「業務の生産性向上」といった課題解決の手法として、また、今般の新型コロナウイルス感染症対策業務の負担軽減を目的として活用が注目されているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）。

RPAとは、定型の作業をソフトウェアのロボットにより代行・自動化することで、「作業時間の短縮」「ミスの少ない正確で的確な処理」等の効果が見込まれます。直近では政府が新型コロナウイルス感染症対策関連業務の人的負担の軽減を目的にRPAの活用を発表したことで注目を浴びています。

本セミナーでは、自治体におけるRPAの導入事例から、具体的な導入プロセス及び導入後の効果を学び、今後の自治体が取り組むべき働き方改革のポイントをご紹介します。

日時 令和2年8月21日（金）13時～16時45分

会場 (一財)地域活性化センター大会議室 【東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階】
もしくは、「Zoom」指定ミーティングルーム

主催 一般財団法人 地域活性化センター（担当：企画グループ 原田） TEL:03-5202-6134

スケジュール（予定）

12:30～13:00（30分）受付

13:00～13:10（10分）開講式

13:10～14:00（50分）講義Ⅰ

（講師：総務省地域通信振興課 植村氏）

14:10～15:00（50分）講義Ⅱ

（講師：茨城県つくば市役所ワークライフバランス推進課 三輪氏）

15:10～16:00（50分）講義Ⅲ

（講師：NTTデータ社会基盤ソリューション事業本部 里田氏）

16:10～16:35（25分）質疑応答

16:35～16:45（10分）名刺交換会

【講師紹介】



植村 昌代氏（総務省地域通信振興課課長補佐）

平成12年入省。通信・放送分野の国際協力や放送局の許認可等の業務に従事。平成29年4月から福岡市に出向し、ICT戦略課長としてAI、RPAなどを活用した業務改革に取り組んだ。令和元年7月から現職にて自治体におけるAI、RPAの活用支援、人材育成、オープンデータの推進などを担当。



三輪 修平氏（つくば市ワークライフバランス推進課 係長）

茨城県つくば市では、定型的で膨大な業務プロセスを対象に「作業時間の短縮化」と「ミスの少ない正確で的確な処理」の実現を目的にRPAを活用した業務の効率化を目指して官民共同研究を進めた。本セミナーでは、RPA導入へ至った経緯、取組内容、導入後の取組の効果を紹介予定。



里田 有毅氏（NTTデータ社会基盤ソリューション事業本部 課長）

地方公共団体向けソリューション企画・検討に長年従事。2017年度、つくば市とのRPAを活用した自治体業務プロセスの自動化に関する共同研究をファシリテート。デジタルトランスフォーメーション時代における地方行政の取組を研究。

「Zoom」指定ミーティングルームからも受講可能となりました!!

東京出張が難しい方は是非こちらの方法での受講をご検討ください。

※「Zoom」指定ミーティングルームから受講希望される受講生のみ、受講用URL等を当日までにお知らせいたします。

【申込み方法】

下記HPのお申込みフォームよりお申込みください。または、下記の受講申込書に必要事項をご記入のうえFAX(03-5202-0755)または、E-mail(creative@jcrd.jp)にて下記項目を本文に記入のうえ、件名を「働き方改革(RPA)セミナー受講申込」とし、ご送信ください。（申込み後、E-mailにて連絡いたします。1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。）

なお、ご参加にあたって以下HPから注意事項等をご確認をお願いいたします。

HP: https://www.jcrd.jp/event/matchingseminar/2020/0313_1986/



令和2年8月21日開催「RPA導入事例から学ぶ業務効率化による働き方改革」 Fax:03-5202-0755 E-mail:creative@jcrd.jp

氏名	(フリガナ)	男・女	勤務先等	所属部署・役職	
			参加方法		現地 / オンライン
住所 連絡先	(勤務先/自宅) ←いずれかに○ 〒 -			受講用URL等連絡用E-mail:	
	TEL:	(確実に連絡がとれる番号をご記入ください)		WEB会員登録用E-mail:	
回数券	使う / 使わない(今回のみ) ※ファンクラブ会員・学生等の方はその旨お申し出ください。				
回数券申込 (区分)	6回券[A会員・90,000円] / 3回券[B会員・60,000円]			本セミナーでの 使用	あり/なし
請求書	要 / 不要		宛名:	送付先:	